

「山火事をなくそう」

季節風が強くなると、空気が乾燥し、火災の発生しやすい気象状況が続きます。

山火事のほとんどは、冬から春にかけて全国で二千五百件以上発生し、年々増加の傾向にあります。

森林は治山治水の役割をはじめ、私達の生活にも欠かすことはできません。大切な自然の財産を火災から守るために、秋の火災予防運動中に「山火事防止」の看板を、各分団の管轄地域内の登山道など四十八カ所設置し、登山・ハイキングのための入山者、狩猟者、造林・治山林道事業の関係者及び山林周辺での農作業者などに、山火事防止を呼びかけています。

一人ひとりが自覚をもち、自然を破壊しないよう火災予防に努めましょう。

第47回文化財防火デー

1月26日は文化財

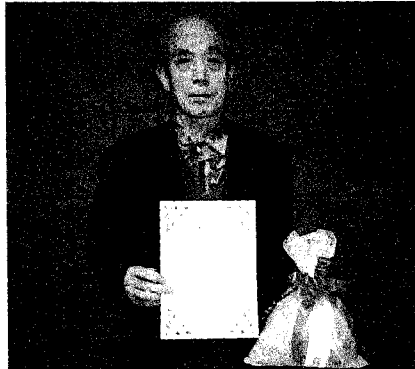
防火デーです

昭和二十四年一月二十六日、法隆寺の金堂壁画を火災により焼失しました。以後、国ではこの日を「文化財防火デー」と定め、火災や震災その他の災害から文化財を守るため、全国的に文化財防火運動を展開してきました。

本市には、およそ七十二の市指定の文化財があり、この貴重な財産を後世に残すためにも、市民一人ひとりが文化財愛護の心をもって、大切に守っていきましょう。

楽山自治会

花開く努力賞



やまなし花のまちづくり推進協議会主催「第八回やまなし花のまちづくりコンクール」において、楽山自治会が表彰されました。

長年、花づくり事業に精進され、桜爛漫、芽吹き、萩、紫陽花、山茶花など、四季折々の花を咲かせるため、草取り、清掃などを行い、楽山公園を訪れる人々の心を和ませてきたことは、市民の誇りでもあります。

まさに、楽山自治会の皆さんの努力が、ここで見事に開花したわけです。

これからも多くの人々に愛される公園として、花づくり事業の継続を願うとともに、お礼を込めて皆さんにお知らせします。

山日YBS杯ママさんバレーボール大会で 東桂クラブAが 初優勝!



第二十九回山日YBS杯ママさんバレーボール大会が、県内百六十一チームの参加により、三日間行われ、決勝へ勝ち進んだ東桂クラブAチームは、北新体協チームと対戦しました。

第一セットは、20-22で落とし、四枚ブロックと後衛の粘り強いレシーブにより徐々にリズムを取り戻し、続く第二セットを21-12、第三セットを21-17で連取し、セットカウント2-1で逆転優勝しました。

前回は、準備していただけに、念願の優勝を手中におさめ、喜びも一入であったことでしょう。これからは、目標のチームとなるわけですが、強いチームを維持できるように頑張ってください。



宝少年野球部関東大会出場!

昨年十月に行われた、日本ハム旗第二回学童軟式野球新人大会の県予選で、宝少年野球部が各郡市代表チームを撃破し、関東大会の出場権を獲得しました。

十一月二十五日、千葉県鎌ヶ谷市の日本ハムファイターズタウン鎌ヶ谷グラウンドを会場に開催された関東大会では、神奈川県代表の辻堂イースタンジュニアーズと対戦し、最終回まで同点の白熱した試合を展開しましたが、最後に得点を許し、一対四で、惜敗してしまいました。

新チーム結成後、選手達は厳しい練習に耐えながら技術を磨き、試合では、その成果を遺憾なく発揮して、見事山梨県代表としての重責を果たしてくれました。



第3回日本ハム少年野球教室開催

昨年十一月二十三日、楽山球場で、都留市野球連盟主催の少年野球教室が開催されました。

指導者として、日本ハムファイターズの片岡選手、井出選手、芝草選手らを招き、市内・外から集まった約三百人の子供達は、キャッチボールなどの基本練習や守備・打撃の技術などを一生懸命、教わっていました。

毎年恒例の打撃対決では、片岡選手が打席に立つと、プロの力を見せてほしいと言わんばかりに、ホームランコールが子供達から沸き起こりました。

望んでも、なかなか経験できないことなので、野球教室に参加した子供達にとって、よい思い出となったことでしょう。